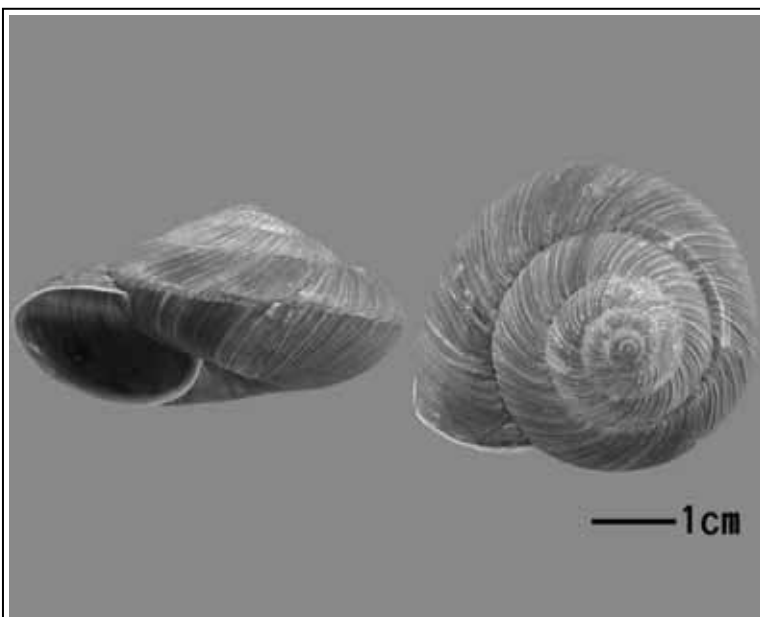


ミカワマイマイ *Euhadra scaevola mikawa* Amano

【選定理由】

石灰岩地帯の湿地の岩礫地に生息する。更に蛇紋岩地帯の沢部にも生息を伸ばしていたが、近年の乾燥化の進行に伴い、その生息は殆ど確認されていない。新城市(旧鳳来町)乗本の沢に死殻が認められるが、生貝は未だ発見されてない。模式産地の豊橋市嵩山町蛇穴付近も乾燥化が進み、ほとんど生貝が採集されていない。



新城市吉祥山, 2007年12月27日, 木村昭一 採集

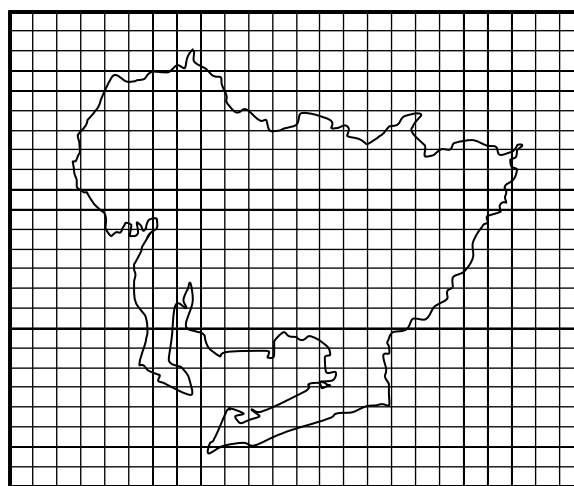
【形態】

殻はやや大形で、殻高 20~20.5mm、殻径 38.5mm 内外、6層。螺塔は偏平で低い円錐形。周縁角は著しく鋭い角ばりとなる。県内では珍しい左巻きのカタツムリである。

【分布の概要】

静岡県二俣、三ヶ日付近や愛知県豊橋市嵩山、新城市(旧鳳来町)豊川東岸に分布する。2007年に新城市吉祥山で生息が確認された。

県内分布図



【生息地の環境 / 生態的特性】

石灰岩地や蛇紋岩地帯の沢や崖のサワガニの生息する湿地帯の岩礫の間に生息する。

【現在の生息状況 / 減少の要因】

現在の生息地は静岡県側(三ヶ日、二俣)に僅かに生息が認められる。

生息地の乾燥化の進行が最大の要因で、人為的圧力も懸念される。

【保全上の留意点】

生息確認地を中心とした湿地帯の保全に留意する。また、採取の防止に努める。

【特記事項】

環境省では絶滅危惧 類にランクされている。

【関連文献】

- 愛知県科学教育センター, 1967. 愛知の動物, p.151.
- 鳳来寺山自然科学博物館, 1973. 鳳来寺山 -自然と文化- 鳳来寺山の陸貝, p.85.
- 吉田博士祝賀記念誌論文篇, 1939. 三石巻山嵩山(スセ)の陸貝相, pp.678-679.
- 野々部良一・高桑 弘・原田一夫, 1984. 陸産貝類. 愛知の動物, p.38. 愛知県郷土資料刊行会.
- 天野景従, 1966. 愛知県の陸貝相. 東海高校研究紀要 4:13.
- 東 正雄, 1982. 原色日本陸産貝類図鑑, p.180. 保育社.
- 柴田吉夫, 1995. 北設山岳県立公園一帯の自然科学. 北設山岳県立公園及びその付近の陸産貝類, p.82. 愛知県商工部通商観光課・北設山岳県立公園地区協議会・鳳来寺山県立公園地区協議会.